

保育参加アンケートのご協力ありがとうございました。
いただいたコメントを、抜粋してご紹介します。

年少組

戸外では「ここ赤い実あるんよ」、花壇に案内してくれると「せみが寝んねしよるんよ」、かりんの木を見て「実がいっぱいあるんよ」、泥だんごの遊び方など、た〜くさん教えてくれました。いきいきのびのび楽しそうで、季節折々植物や虫、様々な遊び、初めての体験にときどきと心を弾ませて、毎日いろんな発見をしながら過ごしているんだなと感じました。



幼稚園の出来事をよく話してくれるので、断片的なキーワードは知っていて、「こういうことだったのか」がたくさんあって面白かったです。2学期に入って、たくさん持ち帰る製作物たちの出来上がっていく過程を見られたのもよかったです。一人で黙々と作っているのかと思っていましたが、お友だちからアドバイスをもらったり、いいなと思うところをマネしてみたり、みんなで刺激し合って作る姿勢がとてもいいなと感じました。

娘と1対1でしっかり向き合う時間が作れたこと、とてもうれしかったし感謝です。娘がすごくうれしそうで、喜んでくれているのが伝わってきました。私がいることで、甘えがあったり、多分いつもなら我慢できているんだろうな、というところで、泣いてしまったり…もありましたが、【今日は特別な日】ということで、オールOKです！と思いました。





兄は、保育園に通っていたので、幼稚園でのこの短時間をどう過ごしているんだろう？と思っていましたが、保育参加した2時間だけでも、お弁当を食べて、工作して、工作したもので遊んで、お料理遊び、積み木、教室でお散歩、歌、絵本…。こんなに盛りだくさんな日々を過ごしているとは驚きでした。

ミーティングで、他の方が言われていた【3歳なのにここまで出来るなんて！】という気持ち、すごくよく分かります。生まれてまだ3年なのに、小さな身体でたくさんのことを理解して、チャレンジしたり表現したり。とてもよい経験ができました。少し若返ったような気がします♡



年長さん（きょうだい）の保育参加に比べると、まだまだ言動が幼くて、何をやるにも一生懸命な感じで、こんなにも違うのか…と驚きました。同時に、子どもたちにとっての2年間というのはすごく大きいと改めて感じました。



お友だちのしぐさや様子などを見て、「この子はいかに」「すごいんだ」「いつもこうだから平気さ！」など、理解して受け入れることができていると思いました。友だちに関心を持つことができるんだと感動しています。外遊びでは、憧れのセンパイの園庭で、バルーンや玉入れができ、とっても楽しそうでした。センパイってすごい存在で、自分たちも早くなりたいという気持ちがよく分かりました。子どもってやっぱり太陽ですね。いろんなパワーをもらい、明日からまた（自分が）頑張れそうです。



※初めての保育参加。『お家の方がぼくのわたしの幼稚園に来てくれる』ということがとてもうれしかったようですね。子どもたちが園の案内や友だちの紹介をしてくれる姿には、頼もしさも感じられたのではないのでしょうか？ ご参加ありがとうございました。